

みんなでつくろう！福祉の泉

第36回 泉区社会福祉大会



泉わくわくプラン推進キャラクター

いずちゃん



R5年度共同募金PR大使

オグロワラビー「オハナ」

日 時：令和5年2月27日（月）13時30分～15時30分

会 場：泉公会堂

- ◆共催 社会福祉法人横浜市泉区社会福祉協議会
社会福祉法人神奈川県共同募金会泉区支会
横 浜 市 泉 区 役 所
- ◆後援 日本赤十字社泉区地区委員会
- ◆協力 泉区ボランティアネットワーク

#住むなら、泉区

次 第

第1部 式 典 13時30分～

主催者挨拶

泉区社会福祉協議会会长 貝沼 貞夫
共同募金会泉区支会支会長 小泉 正彦
泉区長 深川 敦子

表彰式典

- 社会福祉功労者顕彰
○ボランティア活動功労（個人・団体）
○福祉団体自主活動功労（個人）
○金品寄贈功労（個人・団体）
○賛助会費協力自治会・町内会

共同募金協力者顕彰（団体）

来賓挨拶

泉区連合自治会町内会長会会長 馬場 勝己
泉区選出議員団代表 横山勇太朗

第2部 泉わくわくプラン（第4期泉区地域福祉保健計画）に関する地域の取組の紹介

区計画について

地区別計画について

- 中川地区の取組
○緑園地区の取組
○新橋地区の取組

社会福祉功労者顕彰

[泉区社会福祉功労者顕彰要綱に基づく顕彰]

※敬称略 ()内は推薦団体

◆ボランティア活動功労◆

[ボランティア活動を4年以上行い、功績顕著な個人及び団体]

【個人】 7名

- 猿山 賢治 (泉区社会福祉協議会)
- 鎌田 芳江 (泉区社会福祉協議会)
- 小松 和子 (新橋地区社会福祉協議会)
- 小沢 因弥 (下和泉地区社会福祉協議会)
- 大野 光男 (下和泉地区社会福祉協議会)
- 鈴木 晟郎 (下和泉地区社会福祉協議会)
- 岡本けい子 (緑園地区社会福祉協議会)

【団体】 5団体

- 団塊世代バンド J&B (泉区社会福祉協議会)
- 和泉川中央水辺愛護会 (泉区社会福祉協議会)
- パソコンボランティア泉 (泉区社会福祉協議会)
- しらゆり助っ人隊 (しらゆり地区社会福祉協議会)
- 庭の手入れの会 (下和泉地域ケアプラザ)

◆福祉団体自主活動功労◆

[福祉団体での活動を5年以上行い、功績顕著な個人]

【個人】 22名

- 深沢 美治 (泉区ボランティアネットワーク)
- 渡辺小夜子 (泉区ボランティアネットワーク)
- 山内 優 (緑園サロン)
- 鳥山 里美 (傾聴ボランティア・モモ)
- 鬼澤 文子 (傾聴ボランティア・モモ)
- 牧野 雅江 (傾聴ボランティア・モモ)
- 大村 博子 (泉区女性団体連絡協議会)
- 高橋 久子 (泉区更生保護女性会)

○星川 正義	(新橋地区社会福祉協議会)
○岩崎勝太郎	(上飯田地区社会福祉協議会)
○原 義男	(和泉中央地区社会福祉協議会)
○藤田 和美	(泉区農業応援隊)
○萩原けい子	(泉区農業応援隊)
○吉田 溫子	(泉区保育ボランティアグループ「マミー」)
○宮崎 容子	(泉区保育ボランティアグループ「マミー」)
○山岸 省吾	(おもちやの病院ドクトル・ベアーズ)
○西川 恵子	(泉すずらん会)
○西中 勝三	(泉すずらん会)
○須藤 恵子	(音声訳ボランティアいづみ)
○辻畠 貴子	(音声訳ボランティアいづみ)
○香川 正巳	(読み聞かせグループひだまり)
○篠崎 啓二	(読み聞かせグループひだまり)

◆金品寄贈功労◆

[社会福祉のため善意銀行に金品を寄贈した個人及び団体]

【団体】2団体

- 中田地区民生委員児童委員協議会
- 緑園地区社会福祉協議会

◆泉区社会福祉協議会賛助会費協力自治会・町内会◆

[賛助会費の目標額に対して200%以上ご協力いただいた自治会・町内会]

【団体】4 2団体

■中川連合町内会

- 岡津第三町内会○岡津第四町内会○ルネ戸塚弥生台自治会○弥生台自治会

■緑園連合自治会

- 緑園二丁目自治会○緑園四丁目東自治会○緑園四丁目西自治会○緑園七丁目自治会

■新橋連合自治会

- 新橋上自治会○新橋中自治会○新橋下自治会○堂山団地自治会○原弥生台自治会

■和泉北部連合自治会

- 和泉新町町内会
- グリーンハイムいづみ野A地区自治会
- グリーンハイムいづみ野C地区自治会

■和泉中央連合自治会

- 和泉台谷戸町内会
- 和泉町さつき会
- 和泉中央南ハイツ自治会
- 和泉町わかば会
- 和泉中村町内会
- 上和泉西部自治会
- 神田町内会
- 並木谷戸町内会

■下和泉連合町内会

- 大丸北町内会
- 大丸西町内会
- 大丸東町内会
- 四ッ谷町内会

■富士見が丘連合自治会

- 下和泉住宅自治会

■上飯田連合自治会

- 上飯田ショッピングセンター自治会
- 坂の台町内会
- ひなた山第二自治会
- 台村自治会
- 向ヶ原自治会

■上飯田団地連合自治会

- 上飯田団地第11自治会

■中田連合自治会

- 春日自治会
- 広町自治会
- 南親和会

■しらゆり連合自治会

- 白百合台自治会
- 朝日町会
- 東谷自治会

■その他

- グレーシアガーデン弥生台自治会

共同募金協力者顕彰

[共同募金会泉区支会高額寄付者顕彰規程に基づく顕彰]

◆通算で10万円以上の寄付をおこなった個人及び団体◆

※敬称略

【団体】 1団体

- 一般社団法人 泉交通安全協会

名簿への登載を希望されなかった氏名・団体の名称は載せておりません。

泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）について

泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）は、地域に住む誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせるまちを目指し、地域住民と関係団体、公的機関（行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ）などが連携して地域の福祉保健の課題解決に協働して取り組み、身近な地域での支え合いの仕組みづくりを進める目的とした計画です。

第4期計画からは、防犯・防災に関する取組や高齢者の生活を地域全体で支援する体制づくりを目的とした「地域包括ケア」の取組と連携して推進していきます。

賛助会費について

泉区社会福祉協議会（区社協）は、地域の皆様と共に考え、協力し合い「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を進める活動をしています。

賛助会費は、その活動の趣旨にご賛同いただき、資金面でご協力いただく任意の会費（寄付金）であり、自治会・町内会を通して皆さんにご協力をお願いしています。

集まった会費の約50%は、地区社会福祉協議会（地区社協）に還元され、サロン活動や高齢者食事会などの地域の福祉活動に役立てられます。残り約50%は区社協の事業費として、地区社協の活動支援や広報活動、ボランティア活動の振興などに役立てられています。

赤い羽根共同募金について

共同募金は、民間が行う寄付金募集として、毎年、厚生労働大臣の告示により実施する“たすけあい”の運動です。戦後復興の一助を担うために昭和22年に創設されました。

現在では、皆さまがお住いの地域の中で様々な福祉活動に役立てられています。皆さまの善意を適正に取り扱うために、募金の使いみちなどが「社会福祉法」で定められています。

泉区では、ボランティア団体による高齢者の見守り活動やサロン事業、障がい児者を支援する事業等への助成金である「ふれあい助成金」の貴重な財源として活用されています。

令和5年度「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」の実施および勉強会開催について

【ふれあい助成金・福祉の泉助成金】

泉区社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金を財源として、区内の福祉活動団体の活動支援を目的とした「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」を実施します。てびきや申請書は本会ホームページに掲載するとともに窓口配布します。新規で申請を予定されている団体は事前にご相談ください。

◇申請書配布：3月中旬

◇申込締切：令和5年4月27日（木）

◇対象団体：地域福祉推進のために活動する市民活動団体
や障がい当事者及び家族団体

◇申込方法：郵送・E-mail・区社協窓口への持参

※詳細については3月中旬以降に区社協ホームページをご覧ください。

「助成金勉強会」

申請のポイントをお伝えする勉強会を下記のとおり開催します。
参加を希望される方は泉区社会福祉協議会までご連絡ください。

【日程・会場】※各回同内容です

①3月13日（月）10：00～11：00 泉ふれあいホームにて

②3月18日（土）14：00～15：00 オンラインで開催



本日の記念品について



本日の記念品のクッキーは、共同募金の配分を受けてフードプリンターを購入した障がい福祉施設「はたらき本舗」の手作りの製品です。

泉区には他にも数多くの福祉施設が活躍していますので、ぜひともご利用ください。



お問合せ

社会福祉法人横浜市泉区社会福祉協議会 TEL802-2150 FAX804-6042

横浜市泉区福祉保健センター福祉保健課 TEL800-2433 FAX800-2516

泉区社会福祉協議会広報紙

い　す　み
区社協だより
令和5年2月発行



No.81



泉区の福祉施設や 企業の地域貢献が 地域の皆さんの笑顔を作る！

この広報紙は、共同募金の配分金で作成しました。



泉サポートプロジェクト



泉区の福祉施設や企業の地域貢献が地域の皆さん笑顔を作る!



泉サポートプロジェクトとは

泉サポートプロジェクト(以下「サポプロ」)は、施設や企業等が地域の皆さんと共に地域貢献活動を進めることで、誰もが安心して暮らし、助け合えるまちづくりを目指すことを理念としています。

株式会社ローソンやカーブス横浜いずみ中央、湘南ヤクルト販売株式会社をはじめとする企業や特別養護老人ホームや障がい者支援事業所の施設等、現在41の団体が参加しています。(令和5年2月現在)



泉サポートプロジェクト

泉区で広がる取組のご紹介

サポプロによる取組の中から、いくつかの事例についてご紹介します。

買物支援・交流の場



買物する場所が近くにない地域では、野菜販売を行う障がい者支援施設やコンビニエンスストアなどによる移動販売を開催しています。買物した荷物が重くて一人で持ち帰れない高齢者には、障がいのある通所者が家まで運ぶこともあります。買物に来る皆さんとの交流の場にもなっています。

施設の専門知識をもつ人材の派遣



施設や企業の栄養士や保健師、介護福祉士などがその専門知識を活かし、地域で開催される講座に講師として出向いています。

施設の敷地の開放



地域の行事や移動販売の開催場所として、施設が庭や駐車場などの敷地を地域の皆さんに開放しています。ある地域のお祭りでは、施設の中庭に植えられたミカンの木で参加者がミカン狩りを楽しんでいます。

その他にも、AEDやトイレといった設備の貸出などに取り組む事例があります

新橋地区高齢者食事会開催に向けた取組の紹介

新橋地区では、コロナ禍においても高齢者食事会を開催したいと考えていました。一方、新橋地区にある有料老人ホーム「SOMPO ケアラヴィーレ横浜弥生台」では、衛生管理や感染対策を施した食堂の開放等、地域貢献活動を行いたいと考えていました。そこで、新橋地域ケアプラザが地域と施設の想いをつなぎ、施設の食堂を会場に施設の栄養士が監修した食事を提供する食事会を開催しました。また、一人で会場まで行くことが困難な方には、特別養護老人ホームの「相生荘」と「横浜市新橋ホーム」が施設の送迎車を活用し送迎しました。



施設の車両を活用した送迎



施設の方々私たちに向けた気持ちが嬉しく、食事も健康に配慮されておりおいしかったです。実は施設までが遠かったので送迎をしてくれたことはありがたかったです。当日は人々に皆と会えて楽しい時間が過ごせました。

池田さん（参加者）



栄養士監修の色鮮やかなお食事



想像を超える施設の協力に嬉しさと共に驚きました。食事が開催でき我々も嬉しかったです。人々の交流の場となり大切な見守りの場ともなっています。今後もこうした場を作りたいです。

小池さん（主催する地域の方）



広い食堂で久しぶりの仲間と交流



地域の方々に是非施設に足を運んでいただき、高齢の方の外出の機会になればと開催しました。施設のことを知ってもらえ、地域と施設の垣根を低くなつたように感じられ良かったです。

SOMPOケア ラヴィーレ横浜弥生台 蟲 ホーム長

第7回よこはま地域福祉フォーラムのご案内

サポプロの取組は、横浜市社会福祉協議会が主催する「第7回よこはま地域福祉フォーラム」でも地域貢献活動に取組む施設の想いなどが紹介されています。動画配信されていますので、ご覧ください。

【配信期間：令和5年2月1日（水）～3月24日（金）】

お申込：

下記のURLまたは二次元コードからお申し込みください。

後日Eメールにて、受講及び資料ダウンロードに必要なURL・パスワードをお送りします。

URL : <https://www.yokohamashakyo.jp/chiiki-fukushi/chiikifukushi-f/7-2022/>



傾聴ボランティア・モモ/ボランティア養成講座

傾聴は、「相手の話を聞き、相手の思いをともに感じる」心の触れ合いの活動です。

傾聴ボランティア・モモは、高齢者施設等を訪問して、利用者の話を聞き、心に寄り添う活動をしています。本講座で、共に活動する仲間を募集します。

- 日 時：①6/9（金）、②6/16（金）、③6/23（金）、
④6/27（火）
午前10時～12時 ※全4日
- 会 場：泉ふれあいホーム
- 定 員：10名 ※申し込み多数の場合選考とさせていただきます。
- 対 象：全4日出席可能な方
- 受 講 料：1,000円（資料代・保険料）
- 内 容：座学（傾聴の基本、技法、心構えなど）・
ロールプレイ

★申込方法や期日などは、泉区社会福祉協議会ホームページをご確認いただくか、泉区ボランティアセンターまでお問合せください。



昨年度の様子

広報編集委員の紹介

▶ 令和3年4月1日～令和5年3月31日

鈴木 裕子
(新橋地区民生委員児童委員協議会)
熊耳 式雄
(中川地区社会福祉協議会)
神野 芳子
(緑園地区社会福祉協議会)

船田 郁子
(新橋地区社会福祉協議会)
佐々木 加代子
(音声訳ボランティアいづみ)
三ヶ田 博之
(傾聴ボランティア・モモ)

深山 武志
(いちょう団地身障者クラブ)
嶋 宏之
(横浜市踊場地域ケアプラザ)



編集後記

現メンバーでの編集委員会も今回で最後、早いもので2年間が過ぎました。今号では泉サポートプロジェクトのことを一人でも多くの人に知ってもらえるにはどういう紙面にすればよいか、写真の配置、一番訴えたいこと、何よりも多世代からの参加をいかに募っていけるかに焦点、検討項目を絞って活発な意見が交わされました。少子高齢化が進む中、福祉活動をいかに官民で担っていかれるか、「お互いに助け合い・安心して暮らせる街」づくりが地域の活性化、いつまでも住みみたい街づくりにつながると思います。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。（神野 芳子）

「区社協だより泉81号」をご覧いただきありがとうございます。
ご感想やご質問等がございましたら、お気軽にご意見をお寄せください。

発行責任者：社会福祉法人 横浜市泉区社会福祉協議会 〒245-0023 横浜市泉区と泉中央南5-4-13 泉ふれあいホーム内
TEL 045(802)2150 FAX 045(804)6042 メールアドレス：normalize@shakyo-iy.or.jp HP <https://www.shakyo-iy.or.jp/>

ボランティア入門講座

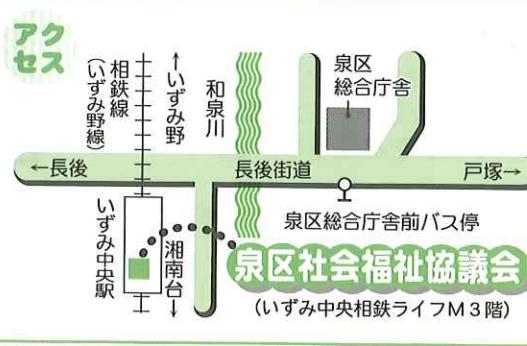
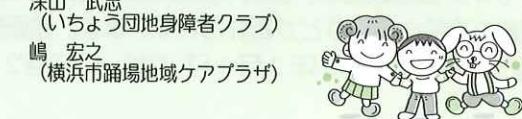
泉区ボランティアセンターでは、毎月ボランティア初心者向けに入門講座を開催しています。「ボランティアしたいけどまずは何をしたらいいの?」「自分になにができるのかわからない…」そのような方に、活動先の紹介や活動のポイントをお伝えします。これから活動を始めたいという方、ぜひご参加をお待ちしております。

- 日 時：3/23（木）、4/19（水）、5/17（水）
午前10時～11時30分
※1回で終了する講座です
- 会 場：泉ふれあいホーム
- 定 員：各回4名
- 受 講 料：無料
- 申込方法：泉区ボランティアセンターへ電話またはメールにてお申込みください。

★日時のご都合が合わない方は、ご希望の日に個別にご相談をお受けいたします。まずはお気軽に泉区ボランティアセンターまでご連絡ください。

令和5年度「泉ふれあい助成金」 「福祉の泉助成金」を実施します

泉区社会福祉協議会では、区内の福祉活動団体の活動支援を目的に「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」を実施します。てびきや申請書は、3月頃より泉区社会福祉協議会ホームページへ掲載、窓口での配布を行います。新規で申請を検討される方は、あらかじめご相談ください。





～互いに支え助け合う！誰もが安心して暮らせるまち泉～

泉わくわくプラン

第4期泉区地域福祉保健計画(令和3年度～令和7年度)

概要版

泉わくわくプラン(泉区地域福祉保健計画)は、地域に住む誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせるまちを目指し、地域住民と関係団体、公的機関(行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ)などが連携して地域の福祉保健の課題解決に協働して取り組み、身近な地域での支え合いの仕組みづくりを進めることを目的とした計画です。

第4期計画からは、防犯・防災に関する取組や高齢者の生活を地域全体で支援する体制作りを目的とした「地域包括ケア」の取組と連携して推進していきます。



●統計データから見る泉区の未来

令和2年の人口153,101人

15歳未満	11.9%
15～64歳	59.8%
65歳以上	28.4%
世帯数	69,590世帯

少子高齢化が進み、世帯数も緩やかに減少します。

令和7年の人口145,813人

15歳未満	10.7%
15～64歳	58.2%
65歳以上	31.1%
世帯数	60,702世帯

5年後

※出展：横浜市人口統計ポータルサイト

※出展：横浜市の将来人口推計

泉わくわ

基本理念 互いに支え助け合う! 誰

地区別計画

地域住民が主体的に計画を策定し、地区ごとの課題解決に向けて地域住民主体の取組を進めます。計画の推進にあたっては、各地区の推進組織が中心となって毎年度振り返り、次年度以降の取組に反映します。

<泉区内の12地区>

1. 中川地区

ご近所で助け合えるまちを目指して

2. 緑園地区

つながりの輪を広げ 支え合い・助け合うまち緑園

3. 新橋地区

ぬくもりのある町しんばし

4. 和泉北部地区

健やかで明るい、ふれあいのあるまち

5. 和泉中央地区

誰もが楽しく安心して暮らせるまち

6. 下和泉地区

みんなが支え合い、安心して健康に暮らせるまち



お住まいの地域の活動を紹介しています

●広報よこはま泉区版

地域の活動や地域ケア
プラザ等での取組について紹介しています。



●推進イベント

12地区での取組や、地域での活動を紹介するイベントを開催しています。



・パネル展

くプラン

もが安心して暮らせるまち泉

区
計
画

区計画は、地区だけでは解決できない課題に対して地区の取組を支援するための計画です。区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザが、区民・活動団体・関係機関等と協働して地区の多様な課題に対して取り組んでいきます。毎年度「事業計画」を作成・公表し、その取組結果についても公表するとともに次年度以降の取組に反映します。



7. 富士見が丘地区

ご近所どうしで助け合い 安全・安心・快適なまちづくり

8. 上飯田地区

みんな仲間のまち 上飯田 ~あいさつと笑顔とやさしさと~

9. 上飯田団地地区

支え合い、安心して暮らし続けることができる上飯田暖地

10. いちょう団地地区

こんにちは 你好 Xin chāo みんな笑顔で支え合うまち

11. 中田地区

みんなで支え合い、ともに助け合う(まち)中田

12. しらゆり地区

ほどよくつながる楽しいまち “しらゆり”

お近くのケアプラザでは、様々な事業やイベントが行われています。

泉区 地域ケアプラザ

検索



計画の全文や取組状況を掲載しています。

泉区 地福

検索



・ワークショップの様子

推進の柱1

健やかに過ごせるまち

自分らしく生きるための支援を進める

- 滴 個人の権利と尊厳を守るために仕組みづくり
- 滴 在宅での生活を支えるための連携体制の構築
- 滴 サポートが必要な方々の理解と支援の推進



元気でいるための支援を充実させる

- 滴 介護予防・健康づくりの推進

地域の安全をみんなで考える

- 滴 安心・安全に暮らせる環境の整備と推進

推進の柱2

必要な支援が届くまち

相談しやすい仕組みを整える

- 滴 制度の周知と相談対応の推進
- 滴 妊娠期からの切れ目のない子育て支援



困りごとを支援につなぐことができる人を増やす

- 滴 支援者のスキルアップ・対応力向上

一人ひとりに寄り添った支援から地域の課題を考える

- 滴 地域課題の抽出と課題解決に向けた取組の検討

推進の柱3

人と人、活動と活動がつながるまち

参加する人を増やす

- 滴 地域活動に参加するきっかけ作り



担い手を増やす

- 滴 活動を継続していくための支援
- 滴 新たな担い手の発掘・育成

つながる機会を作る

- 滴 様々な人との交流の推進
- 滴 関係機関同士の連携強化

泉わくわくプラン推進キャラクター 泉区マスコットキャラクター
いずちゃん いつづん

横浜市泉区役所福祉保健センター 福祉保健課

〒245-0024

横浜市泉区和泉中央北5-1-1

TEL 045-800-2433 FAX 045-800-2516

EMAIL iz-fukuhō@city.yokohama.jp

社会福祉法人 横浜市泉区社会福祉協議会

〒245-0023

横浜市泉区和泉中央南5-4-13

TEL 045-802-2150 FAX 045-804-6042

EMAIL normalize@shakyo-iy.or.jp